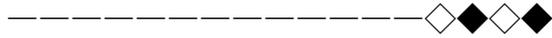


2025 年 9 月 10 日発行

JPCSA 通信 Vol.84



会員各位

一般社団法人日本ファームステイ協会  
です。

いつも当協会の活動にご理解を頂き、  
誠にありがとうございます。

農泊の最新情報をご案内致します。

- ◆地域を守る観光と  
アルベルゴ・ディフーズを考える  
日伊シンポジウム（東京都千代田区  
九段南）
- ◆第 4 回農泊推進大会 in 藤里  
（秋田県）10 月 23-24 日
- ◆農泊地域の経営高度化に向けた  
課題解決セミナーの開催
- ◆地域の滞在プランコンテスト受賞  
地域が決定
- ◆ファームステイ保障についてご案内
- ◆FARM STAY Japan のご案内
- 【農林水産省より】
- ◆世界農業遺産(GIAHS)に認定、島根  
県奥出雲地域と和歌山県有田・下津  
地域
- ◆令和 8 年度農林水産予算概算要求の  
概要が発表されました



地域を守る観光と  
アルベルゴ・ディフーズを考える  
日伊シンポジウム（東京都千代田区九  
段南）



日本ファームステイ協会では、農泊推進事業の一環として、イタリア文化会館との共催により「地域を守る観光とアルベルゴ・ディフーズを考える日伊シンポジウム」を開催します。

日時：9月26日（金曜日）  
18：30－20：30  
会場：イタリア文化会館ホール(B2F)  
東京都千代田区九段南2丁目1-30  
会費：無料

「アルベルゴ・ディフーズ」とは、イタリア発祥の分散型宿泊で、地域全体をホテルに見立て、地域の生活に根差した魅力的な宿泊体験をアピールする新しい可能性として注目されています。

第1部では、別荘を加えれば75%が空き家だったイタリアの山村で、分散型ホテル、アルベルゴ・ディフーズ「Sextantio」を実現し、町の世代交代

と経済に貢献したダニエーレ・キルグレン氏をお招きし、観光大国イタリアの課題と新たな旅の提案などを伺います。

第2部は、当協会の皆川芳嗣理事長がファシリテーターを務め、日本各地で同様な試みを実践する方々との討論を通じて、インバウンド誘致を含め、地方を守り、豊かにするこれからの観光を考えます。

■イベントの詳細は  
<https://x.gd/RfgAE>



第4回農泊推進大会 in 藤里（秋田県）  
10月23-24日



昨年の開催県・福井県からバトンを受取った、ふじさと粕毛地域活性化協議会とNPO法人ふじさと元気塾主催で「あきた南白神第4回農泊推進大会2025in 藤里」を開催します。

定員が60名となっております。ご希望の方は、お早めにお申し込みください。

日時：10月23日（木）-24日（金）

大会テーマ：

世界自然遺産白神山地の里山での地域  
づくりを通じた持続可能な農泊のため  
の組織化と人材育成

■イベントの詳細は[こちら](#)



【参加費無料】農泊地域の経営高度化  
に向けた課題解決セミナーの開催



（一社）全国農協観光協会では、農  
泊地域の経営高度化に向けた連続セミ  
ナーの第4回目として、「教育旅行の  
受入」をテーマとしたオンラインセミ  
ナーを開催いたします。

農泊地域の皆様以外でも、本取組に  
興味のある方であれば、どなたでもご  
参加できますので、お誘い合わせの  
上、お申込みください。

○課題解決セミナー（テーマ4）：

「教育旅行の受入体制づくり」

・日時：9月17日（水）13:30～16:30

・講師：

NPO 法人 食の絆を育む会

理事長 近江 正隆 氏

（一財）都市農山漁村交流活性化機構

グリーン・ツーリズムチーム長

花垣 紀之 氏

今回は、北海道十勝で10年間に約2  
万3千人もの学生を受け入れた実践  
者・近江氏と、国の施策にも精通し全  
国の事例を知り尽くす専門家・花垣氏  
を講師にお迎えします。

「現場のリアルな実践知」と「全国で通用する普遍的なノウハウ」。この両輪から、教育旅行の受入れを成功に導き、「選ばれる地域」になるための具体的なヒントを学びます。

※セミナーの詳細・お申込先

URL→ <https://x.gd/AHE0Q>

※当日都合のつかない場合でも事前にお申込みをいただくことで、後日メールにて、アーカイブ動画のご案内を差し上げます。

※この後のセミナーについても、随時ご案内して参りますので、下記よりご確認ください。

<https://nohaku-manegement.com/>

◇◆・・・・・・・・・・・・・・・・

地域の滞在プランコンテスト  
受賞地域が決定

・・・・・・・・・・・・・・・・◇◆

農林水産省が選定する「農泊インバウンド受入促進重点地域」の中から、食関連消費拡大につながる滞在プランの発掘を目的とした「地域の滞在プランコンテスト」が行われ、受賞地域が決定しました。

◆グランプリ：山梨県笛吹市  
富士山を越えてめぐる農の恵み  
～世界農業遺産の地で味わう、人と自然納経性の知恵～  
(笛吹市農泊観光ツーリズム協会)

◆優秀賞：石川県白山市  
自然の聖地「白山」いのちの水を巡る  
旅（白峰林泊協議会）

◆優秀賞 三重県大紀町  
伊勢と熊野の二大聖地を結ぶ熊野古道  
伊勢路～巡礼・食旅  
～Kumano Kodo Iseji Gastronomy  
Journey～  
（一般社団法人大紀町地域活性化協議  
会）

◆企業賞（ABC クッキングスタジオ  
賞）  
沖縄県大宜味村  
よんな～沖縄・アグリ & アドベンチャ  
ーラベル in 大宜味  
（おおぎみツーリズム地域協議会）

◆企業賞（Booking.com 賞）  
京都府南丹市  
米がつなが暮らし～ 美山から伏見、米  
文化をめぐる旅  
（南丹市美山エコツーリズム推進協議  
会）

◆企業賞（JTB 賞）  
香川県土庄町  
瀬戸内・豊島「水がつなが島の物語」  
（てしま農泊推進協議会）

◆企業賞（オレンジページ賞）  
愛知県田原市  
Salt Voyage 海が結ぶ塩の道  
（田原市農泊推進協議会）

詳細は以下のURLより  
[https://www.jtbcorp.jp/jp/newsroom/2025/09/01\\_jtb\\_nouhaku.html](https://www.jtbcorp.jp/jp/newsroom/2025/09/01_jtb_nouhaku.html)



農泊の受入施設の皆さまのための補償  
制度のご紹介—教育旅行だけでなく個人  
宿泊者の受入にもお勧め！—



（一社）日本ファームステイ協会では、  
農泊施設の皆さまが安心して宿泊者をお  
迎えするため、また宿泊者に安心して農  
泊を楽しんで頂くために、「ファームステ  
イ補償制度」をご案内しております。

具体的には、農泊施設が原因の賠償リ  
スクや提供した飲食物による食中毒等の  
賠償リスクを補償する「ファームステイ  
補償保険」に加え、農業体験時の指導者  
の指導ミス等による賠償リスクに備える  
「ファームステイインストラクター保  
険」を提供します。

また、審査基準を満たした漁業・林業・  
アクティビティ体験指導者のために、指  
導ミス等による賠償リスクに備える「ア  
クティビティインストラクターの補償」  
についてのご相談を受け付けます。

詳細については、下記の（一社）日本  
ファームステイ協会の専用ページにてご  
案内しています。

<https://jpcsa.org/hokenhanbai/>



島根県奥出雲地域と和歌山県有田・下津地域が新たに世界農業遺産(GIAHS)に認定

.....◆◆

令和7年8月26日(火)島根県奥出雲地域の「たたら製鉄を再適用した奥出雲地域の持続可能な水管理及び農林畜産システム」と和歌山県有田・下津地域の「有田・下津地域の石積み階段園みかんシステム」が世界農業遺産に認定されました。

「世界農業遺産」は、国連食糧農業機関(FAO)が社会や環境に適応しながら、何世代にもわたって受け継がれてきた、世界的に重要な伝統的農林水産業を営む地域を対象に認定する制度で、今回の登録により日本国内の世界農業遺産認定地域は17地域となり、中国地域からの選出は初となります。

詳細については下記 URL より

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kantai/250827.html>

◆◆.....

令和8年度農林水産予算概算要求の概要が発表されました

.....◆◆

令和7年8月29日(金)に令和8年度農林水産予算概算要求が公表されました。

総額は、対前年度比117.1%の2兆6,588億円となり、新たな食料・農

業・農村基本計画や現下の米をめぐる情勢を踏まえ、農業構造転換集中対策を着実に実施しつつ、食料安全保障の強化、農業の持続的な発展、農村の振興、環境と調和のとれた食料システムの確立等に向けた農林水産政策を推進し、農林水産業の持続可能な成長を実現するための予算との事です。

農山漁村振興交付金として、官民共創の促進による地域課題の解決、農泊・農福連携など「里業」の推進、農村 RMO の形成、棚田地域の振興、農用地保全の推進のための予算が 86 億円計上されており、これは令和 7 年度の 74 億円から約 16% の増加となっています。

詳細は以下よりご確認ください。  
<https://www.maff.go.jp/j/budget/r8yokyu.html>



農泊情報発信 Web サイト  
『FARM STAY Japan 』



日本ファームステイ協会が運営する農泊情報を集約した国内唯一の情報サイトです。

→ <https://farmstay-japan.jp/>

○情報掲載は無料！

農泊地域協議会の皆様はもとより施設  
運営者の皆様ご自身で

①宿泊②食事③体験

それぞれのコンテンツ情報を国内、海  
外へ情報発信できます。

○登録は以下のお問い合わせから！

<https://farmstay-japan.jp/inquiry>

「登録希望」以下を記載ください。

- ① 協議会名（施設の場合は施設名）
- ② 担当者氏名
- ③ 連絡先（住所、電話、メルアド）

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

発行：

一般社団法人日本ファームステイ協会事務局  
〒101-0021

東京都千代田区外神田 2-17-2

（TEL：03-3526-2493 / FAX：03-3526-2494）

本会 WEB サイトは[こちら](#)

問い合わせ先 E-mail は[こちら](#)

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝